

↓表面からの続き
**安倍9条改憲に
 どう立ち向かうか**

杉原 安倍首相は憲法「改正」をどうしてもやりたい。支持率が回復すればハイペースでやりかねません。市民も「安倍9条改憲にNO!」全国市民アクション」を立ち上げましたが、その辺りはどう考えますか。

望月 トリプル補選で勝ち、高支持率なら、解散に思い切るかもしれない。また臨時国会前に、冒頭解散に踏み切るのではとの話もあります(インタビューは9月10日、その後安倍政権は解散を決めた)。もう一回選んでもらえばミソギは済む、リセット感というんですかね。それで改憲勢力が3分の2を保てば、本丸をやると。ここで私たちが踏ん張って9条改憲の危険性や負の影響を訴えるべきです。安倍さんの考えに北朝鮮の暴挙がマッチングしてしまうけれど、それでは結果として平和は来ないというのが、戦争経験者の話から感じたことです。

杉原 絶好のチャンスなのに、立憲野党が、民進党の混迷もあって、安倍政権に代わる選択肢になり得ていません。緑の党を含む対抗勢力への提言をお願いします。

望月 政治家は心底こういうことを貫きたいという信念がすごく重要です。そうじゃないと政局の流れに簡単に飲み込まれてしまう。地道に自治体から働きかけている緑の党が掲げる政策を、国政に反映できる土台を作ってほしい。今はまだ小さくても、いろんな人を集め、賛同する市民を増やして、今の政権ではみんなが幸せにならないことを説いていってほしい。市民の側から政治を変えられることに、私たちメディアも寄り添っていききたいと思います。



杉原が編者の一人となり、望月さんも執筆された『亡国の武器輸出—防衛装備移転三原則は何をもたらすか』(池内了、青井未帆、杉原浩司編、合同出版)が9月15日に発売!

報告・政策研究会

分断と差別から共生と連帯社会へ



8月18日19日と、新潟国際情報大学を会場に、第9回全国政策研究会が開かれ、約160名の自治体議員が参加しました。主催は自治体政策研究会実行委員会(協力:自治体議員立憲ネットワーク新潟、自治体議員政策情報センター虹とみどり)。実行委員会の事務局長を緑の党共同代表の中山均(新潟市議)が務めました。今年のテーマは「分断と差別から共生と連帯社会へ」で、神野彦彦さん(日

本社会事業大学学長)の基調講演『分かち合い』の財政で地域再生を実現する」で始まりました。そして「共生と連帯社会をどうつくりあげるか」と題して、上原公子センター長の司会で、神野さんと米山隆一新潟県知事、佐々木寛新潟国際情報大学教授をパネラーに、シンポジウム。人と人の関係が断ち切られている現状を超え、分かち合いの社会を作っていく地域の力...などへの関心が高まりました。分科会は、日本海・東アジア地域の平和と共生、子どもを地域・社会で育てる、原子力と地方自治・地域の自立、自治体議員の役割を今問い直す、など今問われている課題に正面から取り組むものでした。新潟をはじめ全国の緑の党のみなさんも参加。来年の夏は静岡県沼津市の研究会でお会いしましょう。

光吉 準(岡山県鏡野町議)

STOP!地球温暖化

水俣条約をテコに石炭火力発電所NO!の声をさらに広げよう



市民が暮らす住宅から数百メートルしか離れていない神戸製鋼の石炭火力発電所の煙突。現在、既設の2基が稼働しているが、計画が進めばさらに2基の発電所が建設されることになる。

人為的水銀排出の根絶をめざす水俣条約が今年8月16日に発効しました。水銀の排出量をこれ以上増やしてはいけないとの考えに基づいたこの国際条約によって、日本でも大気汚染防止法の改正が行われ、来年2018年4月1日から石炭火力発電所事業者は水銀濃度の測定、記録、保存が義務付けられます。これは今も日本で進められている石炭火力発電所の大増設計画にブレーキをかける新

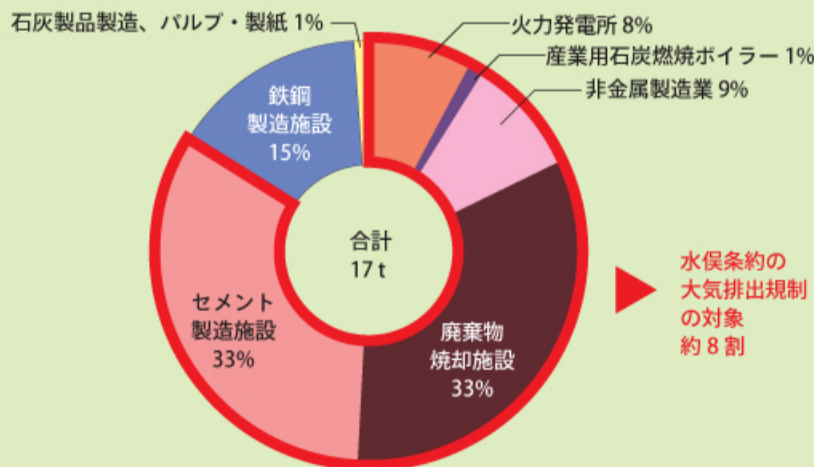
たな要因と言えるでしょう。石炭の産地によって水銀含有量の差はありますが、石炭火力発電所の煙突からは水銀が排出され、灰には水銀が濃縮されて残存するからです。

2015年末に「パリ協定」が発効して以降、世界では脱炭素の流れが加速しています。日本でも年内にエネルギー基本計画の見直しが見込まれており、事業者達が根拠としていた「2030年に石炭火力を26%」という電源構成そのものが変更を余儀なくされるでしょう。更に水俣条約の発効により、環境アセスメント等の面から石炭火力発電には更に厳しい目が向けられることとなります。

私たち緑の党は、各地の市民グループと連携し、パリ協定発効、そして水俣条約の発効を受けた現実的な対策として、石炭火力発電所計画中止の声をよりいっそう拡大させていく必要があります。

松本なみほ(緑の党共同代表、環境政策コンサルタント)

国内における水銀大気排出量(2014年度)



出典:水銀大気排出インベントリー 2014年度

徹底討論

時代はゼロ成長か?! 私たちのめざす社会を考える

日時:10月14日(土) 14:00~16:30
 会場:文京区民センター 2A会議室
 (地下鉄 春日駅2分、後楽園駅5分、JR水道橋駅東口15分)

基調講演「資本主義の終焉 未来をつくる脱成長モデル」
 水野和夫さん(法政大学教授 経済学者)

鼎談
 水野和夫さん
 畑山敏夫さん(佐賀大学教授 国際政治学者)
 中山均(緑の党共同代表 新潟市議)

参加費:1000円(緑の党会員・サポーター 500円)
 問合先:03-5364-9010
 詳しくは緑の党の公式サイトをご覧ください。



水野和夫さん



畑山敏夫さん 中山均

8-11月の自治体選挙

9/24-10/1	東京都武蔵野市長選	松下玲子	新	非会員支持
10/08-10/15	山形県鶴岡市議選	草島進一	元	会員推薦
10/15-10/22	神奈川県鎌倉市長選	飯田よしき	新	非会員応援
11/5-11/12	東京都葛飾区議選	みずま雪絵	現	サポーター推薦
8/10-8/27	茨城県知事選	鶴田まこみ	新	非会員推薦 残念
9/15-9/24	大阪府議補選	後給鈴菜	新	非会員推薦 残念

※神奈川県本部

緑の党会員募プロジェクト

オルタナミーティング vol.13 神田香織 松元ヒロ「平成世直し二人会 2017」

「もうひとつの出会い」をテーマに音楽イベントを運営しているオルタナプロジェクトが、講師神田香織さんとコメディアン松元ヒロさんの初共演を企画しました。ぜひご参加ください。

日時 10月23日(月) 19:00~
 会場 座・高円寺2(東京)
 チケット 前売 3800円 当日 4300円
 (会員・サポーター割引あり)

予約 TEL 080-0123-4704
 メール heiseiyonaoshi2017@gmail.com(大場)
 詳しくは http://heiseiyonaoshi2017.jimdo.com



緑の党 <http://greens.gr.jp>
 グリーンズジャパン E-Mail greens@greens.gr.jp

11/1、中野区に移転予定 電話番号は変わりません
 〒166-0002
 東京都杉並区高円寺北2-3-4 高円寺ビル601
 TEL 03-5364-9010 FAX 03-3223-0080

カンパにご協力を!

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
 口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
 口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
 他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
 店名:〇一九(ゼロイチキョウ) 口座番号:262967